

同友ぐんま

第387号

2014年

5

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

みんなで協力し合い、 もっと良い会社につようー！

— 第42回定時総会開催 —

四月二十二日（火）、ニューサンピアを会場に、群馬中小企業家同友会「第四十二回定時総会」が開催されました。

「総会議事」では、冒頭、群馬県産業経済部・小林産業政策課長、群馬県産業支援機構・根岸理事長、高崎経済大学地域政

策学部・河藤教授よりご祝辞をいただきました。また、中同協からのメッセージが司会の田村副代表理事より紹介されました。

続いて議長の進行により議案審議。新年度の活動方針や役員、予算などを力強い拍手で承認。

代表理事には昨年に引き続き山岸氏、澤浦氏が選任されました。

今年度掲げたスローガン「みんなで協力し合い、もっと良い会社にする！」をはじめ、重点方針、部門方針について山

岸代表理事が要点を説明しました。

第一部の終わりに行われたセレモニーでは、前年度の支部入会目標を達成した洪川吾妻支部（小林前支部長）に表彰状が、また長年に渡り

政策委員長を務め、群馬県中小企業憲章の制定に尽力した石田前副代表理事に感謝状と記念品が贈られました。

続いて行われた「記念講演」では、宮城同友会代表理事で、(株)佐元工務店社長の佐藤元一氏を迎え、「半径1kmの地域密着戦略で活路を拓く！」同友会と共に歩んだ企業経営と震災からの復興をテーマにお話しいただきました。

二十五歳で家業を手伝うようになり、二十九歳の時、同友会に入会した佐藤氏ですが、「あの頃は、お勉強ごっこ、同友会ごっこで、真剣に学んでいない未熟者でした」と、当時の自分を振り返ります。

一九七八年、株式会社への組織変更と同時に社長に就任しましたが、「黙って俺について来い」の経営から脱せず、大きな失敗で存亡の危機を二度も経験した佐藤氏。しかし、その経験によって「誰でも簡単に社長に



はなれるが、経営者にはなかなかれない。このままではいけない！」と、ようやく気づき、本当の意味での同友会の学びと実践がはじまりました。（講演要旨は次号掲載予定）

そして生まれ変わった経営理念のもと、行け行けドンドン企業より生き生きルンルン企業へと変化を遂げてきた様子を、佐藤氏は飾らない言葉で率直に報告されました。

また、最後に東日本大震災からの復興について、震災直後の会員の素早い行動と活躍、現在の課題などを紹介しました。

第三部「会員交流の集い」では、同友会と参加企業の益々の発展を祈念して高らかに乾杯。支部の枠を越えて会員間の交流を深め、新年度のスタートを切りました。

新社会人としての第一歩！

新入社員研修会を開催



四月三日(木)～五日(土)、パース学園・セミナーハウス高山を会場に「二〇一四新入社員研修会」が開催され、三十三社より六十八名、経営者側を含め総勢百十名が参加しました。

第一日目のテーマは「社会人として」。挨拶・マナーの基礎はもちろん、人間関係の大切さなどを学びました。また夕食後には、自分の人生を振り返り、恒例の「親への手紙」を書き綴りましたが、今年も感動的な手紙が数多く見受けられました。

第二日目のテーマは「仕事とは」。「分業制と指示命令」の講義で組織とは何かを学んだ上で、野外実習「味コンテスト」に取り組みました。「カレーづくり」を仕事の受注に見立て、計画・役割・協力など組織のあり方、



また仕事の進め方について、体験を通じて学びました。

グループによってカレーの出来映えは様々でしたが、それぞれ良い経験になったことがうかがえました。

第三日目のテーマは「人生設計」。夢や目標、生きがいや働きがいを持ち、そのために何をすべきかを考えることの大切さを学びました。

各グループに配付した記録用のノートには、充実した人生を送るための具体策がギッシリと書き込まれていました。また、最後に参加経営者から新入社員への期待を込めたメッセージが

送られ、三日間の研修会は幕を閉じました。

研修生のレポートには、「失敗を恐れず、情熱を持って挑戦していきたい」「三日間を通じて一番変わったのは気持ちです。社会人としての自覚はもちろん、仕事へのやる気がとても上がりました」「職場においてはコミュニケーションやチームワークがとても大切であることを学びました」など、実りの多い研修会であったことを物語る感想や決意が綴られています。

二〇年以上続く新入社員研修会ですが、年々洗練され素晴らしい内容であることは疑う余地がありません。七月開催のフォロー研修会では一回り成長した研修生に会えることでしょう。



逆境に遭わねば咲かぬ花もある

沼田支部3月例会

三月二十五日に開催された沼田支部例会は、先輩会員の報告・第三弾として、元支部長で(株)沼田魚菜市場仲卸、社長の柳信男氏が、『逆境に遭わねば咲かぬ花もある：苦節三十年』と題して今日までの経営体験を報告しました。

昭和四十八年に父の会社へ跡取りとして入社した柳氏は、新

たに(株)沼田魚菜市場仲卸、ユー・スフル、四季彩とお客様のニーズに合わせた事業を展開してきました。入社当時は大手スーパーの参入で、価格競争の時代に突入しており、勝ち残るために「お客様の望むことは何なのか？」を必死に勉強し、時代の流れと沼田市の成長に合わせるように自社の業態を変化させて

きました。その変化の歴史を紐解くことで会社概要では伝わらない柳氏の先見性と決断力が随所に垣間見えました。

また、当時の同友会をふり返り「今よりもっと刺激的で、経営について厳しい意見をたくさんもらった」「一日でも休むと損をした気分になるので、優先順位としたら一番

だった」と、自身の同友会との関わり方を伝えました。さらに今回の報告を機に会員登録を、同社の営業部チーフを務める息子の恵太氏に変更する意向も表明しました。

質疑応答の最後には、これらを担う若手経営者に向けて「アンテナを高くして時流を感じ取り、変化していく事が大切」「出来ればアメリカへ、だめなら東京へ行き、自分たちよりも進んだ環境を感じて経営に活かしてほしい」と、自らが学び実践してきた経験を紹介し、「前向きにチャレンジして、攻め続けることが守りにつながる。臆することなく挑戦してもらいたい」と参加者にエールを送りました。



私たちはできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水は一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。
私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25



SUPER MILLION HAIR

TVCM 放映中!
スーパーミリオンヘアー & スーパーミリオンヘアミスト
《手軽に薄毛をカバーする商品です》
スーパーミリオンヘアーは特殊加工された人工毛(約0.3~0.5mmに裁断された繊維)です。ふりかけると静電気により髪に付着し、気になる薄毛をカバーします。

Before

After

わずか
10秒

Before

After

スーパーミリオンヘアー
[20g] ¥3,500 (税抜)
[30g] ¥4,800 (税抜)

スーパーミリオンヘアミスト
[165mL] (ノンガスタイプ)
¥1,500 (税抜)

製造発売元 **ルアン株式会社**

■東京本社/東京営業所 〒104-0061 東京都中央区銀座8-10-2 TEL.03-3573-3311 FAX.03-3573-3319
■群馬本社/群馬工場 〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町1-300-5 TEL.027-260-7611 FAX.027-260-7615
■名古屋営業所 〒451-0035 愛知県名古屋市中区浅間2-1-2 TEL.052-528-3211 FAX.052-528-3244
■大阪営業所 〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1-6-13 TEL.06-4304-1821 FAX.06-4304-1825
■http://www.ru-an.co.jp ■E-MAIL: smh@ru-an.co.jp

管理会計ブラッシュアップセミナー

高崎支部3月例会



高崎支部では三月二十八日(金)、有限監査法人トーマツより二名の講師を迎え『KPIを活用して、自社オリジナルの管理会計を構築するために』と題して三月例会を開催しました。四時間のプログラムで組まれた今回の例会ですが、講義だけでなく、グループワークを織り

交ぜながら参加者が経験的に学ぶことで時間を感じさせない内容となりました。設定する目標をシートに書き出し、それを達成するために課題となる項目を四則演算のルールに当てはめ分解していくことで、問題解決に繋がる最も効果的なポイントを見つけしていくKPIの設定手法を学ぶ機会となりました。

参加者からは「直感的に行動してしまいうが、理論的に分析することが出来る」「幹部社員と一緒に参加すれば良かった」「四則演算で数値に根拠を持たせるということが大きな学びとなった」などの感想が寄せられました。

経営指針をつくる会・成果発表②

太田支部3月例会



三月二十日(木)、九合行政センターを会場に「太田支部三月例会」を開催。一月例会に続き「経営指針をつくる会」成果発表②「皆さんのアドバイスをお願いします！」をテーマに(有)エー・ピー・エム、専務取締役・布施浩二氏が半年に及ぶ「つくる会」の成果や作成過程での学び、新たな課題などを報告しました。



経営指針をつくる会に「三年後の事業承継」という明確な目的をもって自ら志

願し出席した布施専務の報告は、つくる会の発表からさらに磨き上げられ、決意と情熱が感じ取れる発表となりました。

参加者アンケートには「布施専務の人的成長を感じた」「自社の強みと他社との差別化の大切さを感じた」「経営指針書作成の明確な目的がある点が素晴らしい」「これから経営談義を交わすのが楽しみです」などの意見が綴られていました。

消防設備・電気設備のことなら 関東防災工業株式会社

■本社 〒371-0857 前橋市高井町1-29-7
TEL (027) 251-3535

■安中事務所 〒379-0126 群馬県安中市西上磯部1736
TEL (027) 385-5261

■東毛営業所 〒370-0801 群馬県太田市台之郷町732-30
TEL (0276) 46-0736

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が came しました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276 (37) 4571
FAX 0276 (37) 4562

仕事に誇りと夢を持てる会社には

前橋支部3月例会



埼玉同友会青年部部長として活躍する(株)KSP、代表取締役・三角武一郎氏を報告者に招き、「社員が仕事に誇りと夢を持てる会社」に「同友会から学んだ社員共育、二十一世紀型企業づくり」と題し、同友会活動と自身の経営体験をリンクさせて報告いただきました。

同友会「三つの目的」の総合実践である「二十一世紀型中小

企業づくり」を軸に企業活動を展開している三角氏。警備業を営む同社の会社概要・中期計画・経営理念などを順を追って説明するなかで、「経営者が変わらなければ会社は変わらない」「利益を出し続ける会社をつくる」「夢や働き甲斐のある職場環境を」など、先代から引き継いだ事業のさらなる発展に向けた熱い思いを語りました。

また、報告の締め括りでは、「同友会と企業経営は不離一体と言われるように、幸せな未来をつくるのに同友会は欠かせない。志を同じくする仲間と一緒に会社を良くしよう」と参加者に強く訴え掛けました。

報告後は、「仕事に誇りと夢を持てる会社になっていきますか？」をテーマにグループ討論を実施。さまざまな視点から活発な意見が交わされました。

新会員歓迎例会

渋川吾妻支部3月例会



渋川吾妻支部では、三月二十六日(水)、オリエンテーションを兼ねた新会員歓迎例会を開催しました。

はじめに、四〇周年を記念して制作した同友会の紹介DVDを上映(同支部のライブフォー・奈良氏が制作)。その後、(株)シェリーの清塚社長が「同友会に入って得しだったこと」と題

して、自身の体験を率直に語りました。

続いて、参加した新会員三名が「ちょっと長めの自己紹介」を行いました。三名とも興味深い話が盛り込まれており、参加者からは「今度一人ずつ例会で体験報告を聞きたい」との声が飛び交っていました。

プログラムの最後に、新会員三名に同友会のバッジと卓上版の三つの目的が贈呈されました。

その後、早く馴染んでもらうと、会場を移して歓迎の懇親会。「同友会はベテランも新会員も関係ないので、どんな意見も投げかけてほしい」と、経営談義を肴に大いに盛り上がり

アルミ精密部品の切削加工メーカー 有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

節電の切り札は遮熱

遮熱塗装によりエアコンの設定温度を2℃上げると、10%の節電が可能です。遮熱塗装(又は、白で塗る)で、室温28℃に設定可能となります。同友会企業様特別割引、1200円/㎡～驚きの低価格にて承ります。ご相談ください。



高品質・高機能塗装 (有)クチキテック

代表取締役 朽木 康

〒378-0015 沼田市戸鹿野町324-3

E-mail: kuchikitec@yahoo.co.jp URL: <http://www.kuchikitec.jp> クチキテックで検索

携帯 090-4911-8900

TEL 0278 (22) 0691

FAX 0278 (22) 0696

債務超過一〇〇〇%からの生還

伊勢崎・埼玉北部合同例会

伊勢崎支部と埼玉北部地区会の合同例会は、年一回の恒例行事としてすっかり定着し、今回で六回目の開催になります。埼玉北部地区会の喜多見ハynes(株)、代表取締役・東禎章氏が報告を務め、「債務超過一〇〇〇%からの生還」製造業から異業種への事業転換」をテーマに、自身の経営体験を率直に語りました。

社名の通り、元来はハーネス事業を柱にしていた同社。サラリーマン生活を送っていた東氏は、「父の『戻って来い』の一言に、覚悟を決めて家業に入った」と言います。

ところが、新興国の台頭などの影響により、本業は衰退の一途。苦肉の決断として、会社二階のスペースを使って「パソコン教室」を開業しました。「生徒数の減少」即倒産「銀行との生々しい交渉」など、危機的財務状況での綱渡り経営。「借金があったからこそ、規模拡



大せずに堅実に行けた」「生徒さんの学ぶ姿勢に触れ、会社を続けることが一番の社会貢献と感じた」と語る東氏。報告中の明るい表情からは想像できない日々を乗り越えてきた言葉は、参加者の心に深く響きました。報告終了後は、伊勢崎・埼玉北部の両会員が入り乱れてグループ討論。「何のために経営をするのか?」をテーマに、奥の深い議論が交わされました。

中小企業の時代がやってきた!

桐生支部3月例会

「中小企業の時代がやってきた!」中小企業振興基本条例で地域を活性化しよう」をテーマに、副代表理事/政策委員長の(株)群馬サイクルスポーツセンター、会長・石田勝弥氏が報告。地域活性化と中小企業振興のつながり、中小企業振興条例の重要性を学び合いました。

経済・社会全体に大きな変化が訪れる現状を、客観的な事象を中心に様々な視点から説明した石田氏。そうした状況を踏まえたうえで、「変化への対応は中小企業が絶対に有利。中小企業の時代がやってきた」と言えるのではないかと「企業数の九十九%以上を占める中小企業は地域経済の主役。地域活性化には中小企業振興が欠かせない」

「中小企業家であることに誇りを持つ。それこそが中小企業振興基本条例の根幹になる」との見解を示唆しました。

報告終了後のグループ討論では、「疲弊する地



方経済。指を咥えて見ていて良いのか」「地域の一員として中小企業はどうあるべきか」など、地域振興をテーマに意見が交わされました。座長まとめで前原氏は、「金融アセスメント法制定運動から十年。やっと個人保障について政府で話し合われるようになった。条例制定も広く国民運動として捉え、長いスパンで考えた」と、継続して取り組む大切さと呼び掛けました。

<環境対策の PRO COMPANY>

目指すのは「屋久島の森の空気」です

「進化」皆様からのご要望により「工場などの環境改善機器」の取扱い始めました。

KARCHER®

makes a difference

Deo+plus
デオ・プラス

株式会社デオ・プラス

〒370-0005 群馬県高崎市浜尻町 586-3
tel: 027-365-2236 fax: 027-315-3236
e-mail: ozone@deoplus.net

www.deoplus.net

笑顔1番
看板2番



かんぱん各種
電光掲示板
ステッカー
デザイン
群馬テレビ代理店
とちぎテレビ代理店

地域密着型フリーペーパー

ふりペこ

活気ある街並み創る
東和広告システム



株式会社 CREATIVE INTEGRATION
東和広告システム

<本社> 桐生市境野町7-50-1 ☎ 0277-32-5503
<高崎> 高崎市菅谷町369-1 ☎ 027-388-0356
<埼玉> 加須市騎西31-1 ☎ 0480-31-8412
<宇都宮> 宇都宮市兵庫塚3-10-24 ☎ 028-678-6631

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【歩行補助ロボット開発へ】

(株)サンシステム

生産設備や検査機器、ロボット開発を手掛ける(株)サンシステム、代表取締役社長・五十嵐豊氏(高崎支部所属)はこのほど、ロボット開発ベンチャーの「Doog(ドグ)」と基本契約を締結した。同社の持つセンサー制御技術とサンシステム社が培ってきたロボット開発全般のノウハウを組み合わせ、来年中にもオーダーメイド型の歩行補助ロボットを販売する考え。

五十嵐社長の話:介護支援向けのロボット以外にも東京オリンピックまでに、臨場感あふれる映像が撮影できるカメラロボットシステムを作りたいという思いもある。いずれにせよ、ロボット周辺のデバイスの進化は速いので、アンテナを高くし、最適なものを選定できるようにしていきたい。

[3/27付ぐん経]

【サッカーボール型紙絞り容器開発】

蔵前産業(株)

精密機械加工、金型設計・製作を手掛ける蔵前産業(株)、会長・橋本勝氏、代表取締役・松下信一氏(前橋支部所属)はこのほど、サッカーボール型の紙絞り容器を製作、提案を開始した。ワールドカップを目前に控え、サッカー機運が高まる中、開発したもので、昨年から展開し好評を博している「蘭玉容器」に続く、第二弾のオリジナル容器となる。すでに大和屋が、菓子容器として採用したほか、引き合いが相次いでおり、積極的にPRしていく方針だ。

[3/27付ぐん経]

【県産豚の革で製品化】

(株)エーアンドブイ企画

林牧場副豚の里とんとん広場を運営する(株)エーアンドブイ企画、代表取締役・林きみ代氏(前橋支部所属)は、機能性とファッション性を備えたピッグスキン(豚革)のバッグを売り出す。県産豚の革の付加価値を高めようと3年かけて製品化した。最終工程を県内で行うようにして、本県の特産品に育てることを視野に入れる。4月以降、県内外で予約を受け付ける展示会を開く。

[4/1付上毛]

【新工房でパン製造】

増田煉瓦(株)

ピザ窯製造の増田煉瓦(株)、代表取締役、増田晋一氏(前橋支部所属)はパンの製造販売に乗り出す。本社近くに新設した工房で、高齢者施設や観光地での需要を見込む低カロリーパンや、県産果実を使ったパンを製造する。

昨年11月に県立女子大の学生に試食してもらったところ好評だった。増田社長は「がん特区で医工連携が注目されるが、医療用食品分野も盛り上げたい」と話している。

[4/3付上毛]

【リラクゼーションサロンを出店】

ルアン(株)

増毛商品「スーパーミリオンヘアー」などを製造販売するルアン(株)、代表取締役・阿部稔氏(前橋支部所属)は、前橋駅北口の自社ビル内にリラクゼーションとネイルサロンの相次ぎオープンする。前橋駅前ケヤキ並木通りの活性化を見据えた複合店という位置付けで、リラクゼーションサロンを3月6日にオープンした。

[4/3付ぐん経]

【大雪受け販路拡大】

(有)クチキテック

高機能塗装を手掛ける(有)クチキテック、代表取締

役、朽木康氏(沼田支部所属)は、2月の記録的な大雪による県内の雪害を踏まえ、独自開発した「雪滑り落ち防止塗装」の販路を県内全域に広げる。陶器瓦などの屋根に特殊塗装を施し、軒先からの落雪を防止する。

2月の大雪では前橋市などあまり雪の降らない県南部でも被害が相次いだ。雪から人やカーポートを守る対策として県南部でも需要が見込めると判断した。朽木社長は「落雪の被害を想定し、事前に準備しておく」と話している。 [4/5付上毛]

【会議ファシリテーション・セミナー開催】

(株)家族会議

研修講師、コーチングを行う(株)家族会議、取締役副社長・加寿明氏は、5月6月7月に「会議ファシリテーション・セミナー」を開催します。

これは「会議を円滑に行なう方法」(ファシリテーション)を身に付けて自分たちの会議が、より活性化されるという内容です。「短い時間で意見やアイデアが活発に出て、全員納得で結論に至り、決まったことが進んで実行される!」そんな会議をお望みの方は、ぜひご参加ください。

【会議ファシリテーション・セミナー】日程

応 用 日時: 5月18日(日) 13:30~16:30

実 践 日時: 5月25日(日) 13:30~16:30

1 日 版 日時: 6月15日(日) 9:30~17:30

お絵かき編 日時: 7月20日(日) 13:30~16:30

会場: 群馬県公社総合ビル 会議室(前橋市大渡町1-10-7)

詳しくはこちらから→ <http://kazokukaigi.com/wp/1076/>

【取締役会長就任】

(株)大五建設、代表取締役・小井土靖氏(高崎支部所属)は、この度、「取締役会長」に就任しました。

【代表取締役就任】

関東興業(株)、専務取締役・佐藤浩二氏(高崎支部所属)は、この度、「代表取締役」に就任しました。

【会員登録変更】

(株)沼田魚菜市場仲卸、代表取締役・柳信男氏(沼田支部所属)では、この度、「営業部チーフ・柳恵太氏」に会員登録を変更しました。

【会社移転】

(株)アシスト環境システム、代表取締役・齋藤忠夫氏(伊勢崎支部所属)では、この度、下記の通り会社を移転しました。

〒370-0812 伊勢崎市連取町3309-11

TEL: 0270-27-4222

FAX: 0270-27-4223

【会員登録変更】

(株)司鮎、代表取締役・生方眞司氏(沼田支部所属)では、この度、「常務取締役・森村真規氏」に会員登録を変更しました。

【会員登録変更】

フォルセア化粧品(株)、相談役・湯本直也氏(前橋支部所属)では、この度、「(株)アド・プラン、顧問・湯本直也氏」に会員登録を変更しました。

新会員
ご紹介4 月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(株)後藤鉄工

〒372-0022 伊勢崎市日乃出町597-6
TEL : 0270-24-0001
FAX : 0270-24-0007
機械加工全般、高周波焼入
旅、ドライブ

【紹介者／内山修一】

当社は伊勢崎市で機械加工(切削、歯切り、研削、高周波焼入、組付け)の全般を手がけております。建設機械メーカーを中心にエンジン回り、足回りの部品、油圧関連などの部品を社内で一貫生産し、多様化するニーズにお応えできる体制を創る努力をしております。会員の皆様の企業経営のあり方を学ばせていただき、社員にも取引先にも、より良い会社になるよう努力してゆきたいと考えています。会員皆様との研修・交流を通してよろしく願いたします。

代表取締役社長
田 島 康 助
S24年生

伊勢崎支部

(有)正栄技研

〒377-0005 渋川市有馬1073-12
TEL : 0279-23-7699
FAX : 0279-25-0294
消防設備工事・点検、電気工事、エアコン工事、保守、リフォーム
読書

【紹介者／中野賢幸】

同友会の仲間に入れて頂き、力を受け、前向きに経営改革をして行こうと決心しました。

県内を中心に消防設備の保守点検・工事・消防ポンプ車による連結送水管の耐圧試験を行っています。よろしく願致します。

代表取締役
小 菅 正
S27年生

渋川吾妻支部

第12回

理 事 会 報 告

日時 四月八日(火)

十八時三十分

会場 同友会事務所

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／山岸、澤浦、石

田、田村、提箸、常任理事／丹

羽、島山、布施、清塚、町田、

戸塚、丸橋、高橋、小林、理事

／小林、海老沼、増田(代理)、

生沼、内山、榎原、根岸、事務

局／黒岩、阿久澤、竹内(役員
計二十一名)

【議 事】

高橋沼田支部長が議長をつとめ、澤浦代表理事挨拶のもと、今年度最終となる理事会を開会しました。

I. 報告連絡事項

1. 支部・部会・委員会報告

各組織代表者より、報告や案内連絡等がありました。

2. その他

○六月の「関東甲信越ブロック代表者会議」が群馬で開催されることとなった旨の案内とあわせて、例年の役員研修会と時期が重なることから、そこへ合流させてもらう方向で検討することを申し合わせました。

○七月に新潟で開催される全国総会において、澤浦代表理事が分科会報告者をつとめることが紹介されるとともに、隣接県として大勢で参加したい旨を確認しました。

○県主催で四月十四日に開催される「BCP(事業継続計画)セミナー」(同友会後援)の案内がありました。

II. 承認事項

1. 第四十二回定時総会の確認と参加動員について

①新年度理事と監事の候補者について、最終確認が行われました。

②当日の役割分担を確認しまし

た。

③参加動員目標を決定しました。

④新年度の活動方針案が確認されました。

2. 新年度部会・委員会メンバー選任状況

標記について選任状況を確認するとともに、これを承認しました。

3. 入退会者承認と新年度支部目標検討依頼

前回理事会以降の入会者二名、退会者四名を承認。会員数は四七六名となりました(年間二〇名増)。

また、次回までに支部毎の自主目標を検討してくることを申し合わせました。

III. 審議事項

1. 収支報告案審議

二〇一三年度収支報告案について審議し、これを承認しました。

2. 予算案審議

二〇一四年度予算案について審議し、これを承認しました。

3. 意見交換

「より充実した支部活動を行うためには何が必要か」をテーマにグループ討論を行いました。

IV. その他

1. 次回理事会の開催日程確認
第一回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

日時…五月十三日(火)

十八時三十分より

会場…同友会事務所・会議室

